

様式第2号（用紙 日本産業規格A4縦型）

経営ビジョン

「日本標準産業分類」と検索して  
自社の分類を調べて記入

1 申請者の概要

名称	株式会社●●		創業年月	●●年●月
業種	(注1から選択)：サービス業		常時使用する 従業員数	●人
	日本標準産業分類			
	大分類：M 宿泊業，飲食サービス業			
	中分類：76 飲食店			
過去の経営革新 計画承認・ コロナウイルス の影響	1 過去の計画承認： <input checked="" type="checkbox"/> 有 ・ 無（有の場合のみ2以降も回答すること） 2 計画承認取得年月日等：平成31年3月25日 商経第767号 3 計画承認取得テーマ：舞阪港水揚げ真鯛のしゃぶしゃぶセットの新商品開発 4 計画承認取得後の事業承継： 有 ・ <input checked="" type="checkbox"/> 無 ※コロナウイルス感染症の10%以上の減少 <input checked="" type="checkbox"/> 有 ・ 無 ※コロナウイルス感染症の影響によって50%以上の売上減少 <input checked="" type="checkbox"/> 有 ・ 無			
主要製品・ サービス	飲食店	主な顧客	一般顧客	
担当者	氏名	●●	所属・職名	代表取締役
	所在地	静岡県浜松市中区●●●		
	電話番号	053-●●-●●	FAX番号	053-●●-●●
	E-mail	●●●@●●●●		
支援担当者氏名	●●●（浜松商工会議所）			

(注)

- 業種は、以下から該当するものを選択してください。  
製造業・建設業・運輸業・卸売業・サービス業・小売業・その他
- 常時使用する従業員数が以下を超える場合は申請できません。  
①製造業、建設業、運輸業、サービス業（宿泊業、娯楽業）、その他の業種（②を除く。）：20人  
②卸売業、サービス業（宿泊業、娯楽業を除く。）、小売業：5人

箇条書きで具体性を持たせて審査員にわかるように表現してください。  
論理が可視化できるようにする。

2 自社の強み

自社の強み	自社の弱み
<ul style="list-style-type: none"> <li>・地産地消にこだわっている。</li> <li>・浜松市の●●地区を中心に店舗を展開しており知名度がある。</li> <li>・浜松市の特産品を使った餃子は、味に定評があり、価格帯も安価である。</li> <li>・フードロスの削減に力を入れている。</li> <li>・幅広い人脈から良い食材の情報を仕入れている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・テイクアウトやデリバリー商品が少ないため、顧客に対して提案できる商品が少ない。</li> <li>・駐車場が3台しかない。</li> <li>・資本力がないため、大きな広告活動を行うことができない。</li> <li>・HPが活かされていない。</li> </ul>
業績によい影響を与える外部環境	業績に悪い影響を与える外部環境
<ul style="list-style-type: none"> <li>・テイクアウトやデリバリー文化が醸成されている。</li> <li>・新型コロナウイルス感染症の影響によって、商圏エリアのライバル企業自体は減少している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コロナウイルス感染症の影響を多大に受けている。</li> <li>・人口減少</li> <li>・車社会のため、酒代が絶対的に浜松市は少ない 政令市で一番少ない</li> </ul>

企業概要⇒経営の方向性・方針（起承転結を意識する）  
起＝現状、課題、社是、遠隔  
承＝課題・解決の方向性  
転＝その手始めとして今回の補助事業  
結＝補助事業の効果  
その他、図や表・画像などを用いて伝わりやすさに配慮。

3 今後の経営の方針

<当社の企業概要>

当社は浜松市●●町に●年開業後、地元食材を使った餃子は味にも定評があり、ロコミなどを中心に順調に運営してきた。扱う食材の特徴は、地元契約農家で栽培された野菜、肉だけでなく、使う調味料もできるだけ自分の舌で確認したものしか使っていない。

その理念として、●●

現在、新型コロナウイルス感染症の影響により売上が昨年と比較して売上が●●%減少（4月昨対比）となっており、窮地に立たされている。



<2020年の●月・●月の売上について>

項目	●月	前年●月売上比	●月	前年●月売上比
●●	●●円	●●%	●●円	●●%

<売上減少への対応策について>

現状、新型コロナウイルス感染症の影響に対応するために、●年●月からテイクアウトとデリバリー対応を始めた。しかしながら、メニューの種類が1種類のみとなっておりまだまだメニューを作成することが課題となっている。

<店舗概要等の写真等>

	
<p>店舗名：●●          浜松市中区●          営業時間：PM5:00～AM1:00          ※年中無休          席数：最大約●名          客単価；●円</p>	<p>代表者プロフィール：          ●●●●</p>
<p>商品画像 1</p>	<p>商品画像 2</p>
<p>商品特長：●●●</p>	<p>商品特長：●●●</p>

<当社 2 年間期末の状況（20●年●月●日期）>

（円）

項目	1 年前	直近
売上		●円
売上原価		●円
売上総利益		●円
販売及び一般管理費		●円
営業利益		●円
営業外収益		●円
営業外費用		●円
経常利益		●円

<今後の方向性>



経営革新計画の承認を「いつ」「どのように」取得していくのかを明記してください。

経営革新計画については、「静岡県経営革新計画」

<http://www.pref.shizuoka.jp/sangyou/sa-550/kakushinkeikaku.html>

をご覧ください。

4 経営革新計画承認取得を目指す計画

(1) 経営革新計画承認取得目標年度 2025

(2) (1)の目標に向けた3年間の計画

年 度	
●年度 (補助事業年度)	<p>■ECサイト構築とネット販売専用</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・9月～10月：設備導入</li><li>・9月～11月：ECサイト構築</li><li>・10月～11月：設備を用いた商品パッケージ開発</li><li>・11月：サービス提供開始</li></ul>
●年度	<p>■経営革新計画についての調査・研究</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・4月：経営革新支援窓口の浜松商工会議所に相談行く</li><li>・5～9月：浜松商工会議所、中小企業相談所のセミナーに参加する</li><li>・10～12月：計画テーマの企画、立案、※現案は下記の通り 「●●●●」</li><li>・1～3月：簡易的な施工計画を立て、問題点を抽出、検討する。 ミラサボ等で専門家派遣を利用して、計画書を評価する。</li></ul>
●年度	<p>■経営革新計画の申請</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・4月：計画に対しての、SWOT分析をする</li><li>・5～7月：計画書の書き方、ビジネスプランの作成方法等のアドバイスを、専門家、商工会議所の経営指導員から受ける</li><li>・8～9月：経営革新支援窓口で計画の承認に必要な、マーケティングリサーチ等の情報提供を受ける</li><li>・10月：申請</li></ul>

様式第3号 (用紙 日本産業規格A4縦型)

事業計画書 (変更事業計画書、事業実績書)

1 事業のテーマ (30字以内で完結に記入)

ECサイト構築とネット販売専用商品の開発

2 事業の種類 (どちらかに○)


( ○ ) 自社がこれまでに行ったことがないもの / ( ) 既存のものを大幅に改善するもの

3 事業の目的 (どちらかに○)

( ○ ) 新たな需要の開拓 / ( )

今回の補助金を使った補助事業の内容を記入します。  
できるだけ具体的に、何をやるのかを明記してください。

4 事業の内容

内容		実施 (予定) 時期
<p><b>(実施事業の背景)</b></p> <p>上述の通り、新型コロナウイルス感染症の影響によって店舗での売上が減少している中で、苦肉の策としてテイクアウトメニューを行っている。しかしながら、テイクアウト事業は他の飲食店も含み多くの企業が参入しており、競争が激化している。</p> <p>今回ネット販売を行う上で、設備投資とECサイトの構築を行うことで、商圈を広げ販路開拓につなげる。</p> <p><b>(設備導入)</b></p> <p>上述のネット販売専用の商品を開発するにあたって、調理・パッケージ化するための圧着機を下記のとおり導入する。</p> <p>&lt;圧着機の内容&gt;</p>		9月～10月
<p><b>内容</b></p> <p>真空圧着機により、日持ちする商品が開発することができる。</p> <p>導入数は2つとすることで、当社のテイクアウトを行っている2店舗で使用することで、異なるメニューを提供できるようにする。</p> <p>メーカー：TOSEI卓上型圧着機</p>	<p><b>TOSEI圧着機の画像</b></p> 	

**(真空パック圧着機を用いた商品開発)**

上記の設備を導入することで、スープなども含めた提供が可能となる。●●

●●

内容	生産イメージ
●●●などを商品化ができないかを模索する。	画像入れる

10月～11月

**(ECサイトの構築)**

ECサイトを●●●内に構築する。ECサイトの機能として●●●を設けることや●●

内容	サイトのイメージ
<ul style="list-style-type: none"><li>・機能として●●を設ける。</li><li>・デザインは●●を重視する。</li><li>・</li></ul>	画像入れる

9月～11月

現状実施している事業内容と今回の事業内容の相違点について説明してください。

新しさのポイント（これまでとの違いを具体的に記入）

現在、当社では飲食店事業・テイクアウト・デリバリー対応のみの対応となっている。今回はECサイトの運営となるため、既存事業とは異なる。さらに、●●●

5 得られる（得られた）効果

本事業によって得られる効果もしくは得られるであろう効果について記入してください。

①売上維持・雇用の維持

厳しい状況ではあるが

<2か年の売上・利益予測>

項目	直近	1年後	2年後
売上			
売上原価			
売上総利益			
販売及び一般管理費			
営業利益			
営業外収益			
営業外費用			
経常利益			

②ブランド価値の向上

●●●

③既存顧客のつなぎ止め

●●●

補助金はかかる経費の税抜きから 2/3 が補助されます。  
 総支出は、税込みの支出・収入としてください。  
 ※必然的に自己資金に消費税は負担となる形となります。

様式第 4 号 (用紙 日本産業規格 A 4 縦型)

収支予算書(変更予算書、収支決算書)

1 収入の部

区 分	予算額 (変更予算額) (決算額)	(予 算 額)	比 較		備 考
			増	△減	
補助金	●円	円	円	円	
自己資金	●円				
計	●円				

2 支出の部

区 分	予算額 (変更予算額) (決算額)	(予 算 額)	比 較		備 考
			増	△減	
機械装置等費	●円	円	円	円	●●円×1式
広報費	●円				●●円×1式
計	●円				



様式第5号 (用紙 日本産業規格A4縦型)

経費配分書 (変更経費配分書、支出内訳書)

単位：円

費目	補助事業に要する経費①	補助対象経費② (消費税抜き)	補助金充当額③ (②の2/3を上限)	備考
開発費				
機械装置等費	990,000	900,000	500,000	真空パック圧着機 (TOSEI) @ 450,000×2 (2店舗分) = 900,000
広報費				
展示会等出展費				
旅費				
借料・損料				
専門家謝金				
専門家旅費				
雑役務費				
資料購入費				
産業財産権等の導入経費				
通訳料・翻訳料				
委託費				
外注費				
計	990,000	900,000	500,000	